

2024年度業務実績報告書

提出日

2025年 1月 6日

1. 職名・氏名 助教・竹内 智子

2. 学位 学位 修士、専門分野 看護学、授与機関 福井県立大学、
授与年 2017年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 地域包括支援論（3年次 1単位）、地域包括支援実習（3年次 2単位）、卒業研究（4年次 3単位）
②内容・ねらい 【支援論】生活と環境の関係性と、地域で生活する多様な生活者やその生活実態を理解し、地域包括支援の必要性を学ぶ。また、生活者が望む生活の実現に向けた入退院支援や、生活を支える社会保障制度、自治体施策に基づく地域資源、多機関・多職種の専門性、役割と機能、連携の技術等を学修する。 【実習】臨地実習をとおして、地域で生活する対象者とその家族の課題を理解する。また、自立した療養生活の実現に向けた入退院支援の実際や生活を支える多機関・多職種の連携・協働の実際を学び、地域包括支援における看護師の役割を考える。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ・演習では、地域包括支援を身近に考えることができるように、「福井」をキーワードにしたワークショップを実施した。また、学生自身が問題意識を持つことができるような学修環境を提供し、修得レベルに応じて個別指導を実施した。 ・実習では、対象者の個別性に基づいたアセスメントや支援方法を指導した。学生の特性を考慮した適切な指導を行った。
(2)その他の教育活動
卒業研究では、2名の学生の指導を行った。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	【 本】
② 学術論文 (査読あり) 題目：重症心身障害児者のケアにおける看護職と福祉職の協働に関する文献検討 掲載雑誌：日本重症心身障害学会誌 49 (3) 579-584 2024年4月18日	【1本】
③その他論文 (査読なし)	【 本】
④学会発表等 題目：生活介護事業所における超重症心身障がい者の日常生活ケア——看護職と福祉職のエスノグラフィ 発表学会：第38回日本保健医療行動科学会学術大会 口頭発表 2024年10月27日	【1件】
⑤その他の公表実績	【 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	

5. 地域・社会貢献活動

<ul style="list-style-type: none">・ NPO 法人ふくいこどもホスピス 家族会開催（開催場所：新町ハウス）・ NPO 法人ふくいこどもホスピス 設立記念シンポジウム実行委員長、講演（開催場所：福井県織協ビル）

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
・ 実習検討委員会
(3)学内行事への参加
・ 入試説明会（丹生高校）
(4)その他、自発的活動など
・ 重症心身障害児者の支援（NPO 法人 はあもにい永平寺）：ボランティア活動
・ NPO 法人ふくいこどもホスピスの運営